2017年4月5日

三菱商事パワー株式会社

バイオマス発電事業への参画について

三菱商事パワー株式会社（以下、当社）は、このたび関西電力株式会社（以下、関西電力）と共同で「相生バイオエナジー株式会社」を設立し、バイオマス発電事業を推進することに合意しましたのでお知らせします。
新会社の資本金は４．５億円、当社の出資比率は４０％になります。

本事業は、関西電力が兵庫県相生市に所有する相生発電所２号機（定格出力３７．５万ｋＷ）で使用する燃料を、現行の重油・原油から、木質バイオマスへ変更する為の改造工事を実施し、バイオマス発電事業の運営を計画するものです。生物由来の有機性資源である木質バイオペレットを使用するため、二酸化炭素の排出抑制に繋がります(*)。

(*)植物由来のバイオマス発電の燃料は、成長段階で吸収したCO_2と燃焼時に発生するCO_2が等しいという考え方から（カーボンニュートラル）、バイオマス利用により大気中のCO_2を増加することは無いとされます。

当社は、国内で持分容量約7.3万ｋＷの太陽光発電事業を運営している他、風力・地熱事業の開発・建設を進めております。本事業はそれらに続く新たな再生可能エネルギーへの取り組みとなります。

今後も、事業パートナーと連携しながら、発電事業における再生可能エネルギーの有効利用を通じて、エネルギー自給率の向上、温室効果ガス排出の抑制、新産業育成へ貢献していきます。

以　上

相生発電所の概要

〇所在地：兵庫県相生市相生柳山５３１５番地４６
〇各プラントの概要：

	１号機	２号機	３号機
運転開始	昭和５７年９月	昭和５７年１１月	昭和５８年１月
定格出力	３７．５万ｋＷ	３７．５万ｋＷ⇒ 約２０万ｋＷ	３７．５万ｋＷ
燃　　料	天然ガス、重油、原油	重油、原油⇒ 木質バイオマス	天然ガス、重油、原油

相生バイオエナジー株式会社の概要

社　　名：相生バイオエナジー株式会社
設 立 日：平成２９年４月５日
所 在 地：兵庫県
資 本 金：４．５億円（出資比率 関西電力：６０％、三菱商事パワー：４０％）
業務概要：発電設備の設計・建設・運転・維持・管理、電力の供給販売
　　上記に付帯関連する事業
役　　員：
代表取締役　髙西　一光（関西電力株式会社　火力事業本部副事業本部長）
取締役　　石川　剛　（三菱商事パワー株式会社　代表取締役社長）
取締役　　森　　望　（関西電力株式会社　再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰ事業戦略室長）